



2 液型注型エポキシ樹脂

SANEPO SEP-325

特 徴

- ・常温下で硬化が可能
- ・硬化後のバフ仕上げが可能

用 途

- ・エポキシ樹脂成型用

使用方法

配合比

主剤 A : 硬化剤 B = 2 : 1

- ※ 本製品の配合比は重量比率で 2 : 1 となっております。
- ※ 異なる配合比で混合されますと、成型品のベタつき、軟化、固まらないなどの硬化不良が生じますのでご注意ください。
(硬化剤配合比精度±5%以内)
- ※ 一回で使用する量を混合して使い切ってください。
- ※ 硬化不良になるため、希釈剤等でうすめないでください。
- ※ 15℃以下の低温時は反応性が悪くなるため使用は避けてください。

攪拌方法

泡の巻き込みに注意しながら、攪拌機もしくは攪拌棒を用いて主剤 A と硬化剤 B をしっかりと均一に混合してください。混合された後は速やかに注型作業を行うようにしてください。

- ※ 容器側面や底は攪拌ムラが発生しやすいので注意してください。
- ※ 配合比のズレとなりますので、攪拌機もしくは攪拌棒に付着した樹脂も残らず混ぜ合わせてください。
- ※ 主剤 A と硬化剤 B が均一に混合されていない場合、硬化不良の要因になりますのでご注意ください。

注型方法

気泡が入らないよう注意しながら、混合した樹脂をゆっくりと静かに1ヶ所から注入してください。注入量は厚幅20mm以下を推奨します。更なる厚みを作る場合、2時間間隔を空けてから注入してください。

- ※ 大量に混合した樹脂を厚幅20mmよりはるかに分厚い条件で一度に硬化させた場合、反応熱が150℃~200℃近くまで上昇して危険です。また、反応熱が高くなると焼けによる変色（黄変）や成型品の収縮が発生して品質が低下してしまいますのでご注意ください。
- ※ 大物作成の場合は数回に分けて硬化させてください。
- ※ 注入後は静置してホコリやゴミなどが入らないようにしてください。

硬化

エポキシ樹脂の反応性は、型枠形状・樹脂量（厚幅）・液温・室温により異なります。大型形状、厚幅が大きい物、高温環境下では反応性が良くなるため早く硬化します。また極端に厚幅が薄い物、低温環境下では反応性が悪くなるため硬化が遅くなる、もしくは硬化しない可能性が生じます。反応の際は発熱しますので取り扱いには十分ご注意ください。

- ※ 可使時間の目安は約50分です。
- ※ 大型形状、厚幅が大きい物、高温環境下では反応性が良いため、反応熱が高くなりますので火傷に十分ご注意ください。

着色仕様

着色剤を配合して色付き樹脂成型品を作ることができます。

着色剤はSANEPO専用着色剤『SANEPO COLOR』を主剤Aに対して上限1%添加を目安にご使用ください。

- ※ 着色剤の添加量が上限を超えて多くなると、成形品の軟化や耐薬品性が低下しますのでご注意ください。

注意事項

- ・ 硬化剤 B には「ベンジルアルコール」を含有しております、取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、保護手袋、前掛け、長袖作業衣、襟巻きタオル等を着用してください。
- ・ 作業は十分に換気の出来る場所で行い、蒸気・ガス等を吸い込まないようにしてください。
- ・ 主剤Aは使用後速やかに密栓し、多湿を避けた冷暗所で保管してください。
- ・ 硬化剤 B は空気との反応で白い固形物を生成することがあります。劣化を防ぐため使用後は注ぎ口をよく拭き取り速やかに密栓し、多湿を避けた冷暗所で保管してください。
- ・ 本製品は硬化する際に発熱します。火傷の恐れがありますので取扱いには十分注意してください。
- ・ 本製品を他の材料(塗料など)と混合すると、異なる化学反応が起こる可能性があります。大変危険ですのでご注意ください。
- ・ 一般的な注型仕様用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 換気を良くし、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- ・ 取り扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛け等を着用してください。
- ・ 取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ・ 作業着に付着した場合、直ちに衣服を脱いで石鹼水で完全に洗い流してください。
- ・ 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で完全に洗い流してください。皮膚刺激・発疹・かゆみ等の症状が見られた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・ 目に入った場合、流水で 15 分以上洗顔した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・ 飲み込んだ場合、口を十分にすすぎ、無理に吐こうとせず、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・ 蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合、空気の清浄な場所で安静にした後、医師の診断を受けてください。
- ・ 容器から漏洩した場合、吸着しやすいものに染み込ませた後、密閉容器に回収してください。
- ・ 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
- ・ やむを得ず未使用塗料を廃棄する場合は、主剤と硬化剤を混合して硬化させた後、十分に冷えてから廃棄してください。
- ・ 廃棄物に関しては、各都道府県の自治体の条例に従って適正に処理してください。
- ・ 使用期限は製造日より6ヶ月、開封後は速やかに使用してください。

その他取り扱い上の注意等については製品安全データシート（SDS）をご参照ください。

この資料は、私どもの最良と思われるデータによって作成されておりますが、貴社にてご使用の際には、充分テストの上ご使用くださいますようお願い申し上げます。

サンユーペイント株式会社